



2026年1月23日

各 位

会 社 名 テクノホライゾン株式会社
代表者名 代表取締役社長 野村 拡伸
(STANDARD・コード 6629)
問合せ先 取締役 加藤 靖博
(電話番号 052-823-8551)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年5月9日に開示しました2026年3月期の通期連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）及び1株当たり配当予想について、下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

（1）2026年3月期通期連結業績予想数値の修正（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 53,000	百万円 1,200	百万円 950	百万円 450	円 銭 33.39
今回修正予想(B)	51,000	1,500	1,800	1,100	81.62
増減額(B-A)	△2,000	300	850	650	
増減率(%)	△3.8	25.0	89.5	144.4	
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	50,624	373	369	△616	△45.72

（2）業績予想修正の理由

売上高については、ロボティクス事業において中国経済の減速及び設備投資意欲の回復の遅れの影響を受け、需要が依然として低調に推移していることから、前回発表予想を下回る見込みです。

一方で、利益面については、前回発表予想を上回る見込みです。これは、映像&IT事業においてGIGAスクール構想第2期の開始により既存機器の更新需要が高まり、電子黒板や書画カメラなどのICT機器の販売が想定以上に推移したためです。また、ロボティクス事業においても、高付加価値・高採算製品へのシフトが着実に進んだ結果、粗利益率が改善しました。

以上の理由から、通期連結業績予想を修正いたします。

（注）上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により異なる可能性があります。

2. 配当予想の修正（増配）について

（1）1株当たり配当予想の修正

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回発表予想	円 錢 —	円 錢 —	円 錢 —	円 錢 13.00	円 錢 13.00
今回修正予想	—	—	—	20.00	20.00
当期実績	—	0.00	—		
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	—	0.00	—	12.00	12.00

（2）配当予想修正の理由

当社は、株主に対する利益還元を経営における最重要政策のひとつと認識し、企業体質の強化などを勘案のうえ、当該事業年度の収益状況に応じつつ長期的な視野に立って安定した配当を継続することを基本方針としております。上記基本方針に基づき、期末配当金については前回発表予想から7円増配し1株当たり20円とする予定です。

（注）上記配当予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により異なる可能性があります。

以 上